



「尚徳」6月号 第525号
鳥取大学附属小学校 学校便り
<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>
題字「尚徳」は、住川英明校長

平成28年6月28日



附小モデル《キャリアに拓く》

校長 住川 英明

鳥取大学附属学校部は、今年度から6年間にわたり、「知への探究心を培う教育」に取り組むというビジョンを持っています。子どもたちにとって、いま必要な学力を身につけることはもちろん大切ですが、あとになってから自分の持っている力を自分で伸張することのできる力を身につけることも、同じくらい重要です。附属小学校では、この「あと伸び」する力を身につけるために、ライフキャリア教育の一環として、学内の諸施設へ出かけて行き、知ることの面白さや楽しさを満喫しようという学習を企画しています。

以前から、第2学年の児童が地域学部や附属図書館などの学内の諸施設を見学する学習は行っていましたが、今年度はそれを全学年に拡大して実施しようとしています。地域学部・工学部に加え、米子キャンパスの医学部、さらに農学部のフィールドサイエンスセンター、動物医療センター、乾燥地研究センターなどへ出かけて行き、研究者や職員の方々とふれあい、さらに実験や観察などに参加して、大学附属ならではの体験ができればと考えています。

本校の教職員は今年度、プロジェクト部に「大学交流チーム」を組織して、このプログラムの実現に努めてきました。内容や方法のすべてにわたって手探りの状態が続きますが、大学の教職員と連携することが、本校の教職員一人ひとりの専門性の向上につながりますし、実現のプロセスを記録し、その成果や課題を公表することが、そのまま本校の実践研究となります。

秋にはいよいよこのプログラムが実現します。「知ることを深める」ことのすばらしさへの気づきが、子どもたちの生涯にわたる知的好奇心のコアとなってくれることを願うばかりです。

7月の主な行事予定



1日(金) 5年学年行事	14日(木) 5年国際交流
4日(月) 6年学年行事	15日(金) 夏休み前全校集会
5日(火) 1年学年行事	5校時授業(給食あり)
7日(木) 学校評議委員会	〃 親善大使保護者説明会
〃 5年国際交流	19日(火) 夏季休業日開始(8/23(火)まで)
8日(金) おはようおはなしの会(上学年)	〃 春川交流団出発
〃 懇話会、執行部、常任委員会、安全講習会	22日(金) 春川交流団帰鳥
9日(土) 尚徳クリーン活動	26日(火) 市水泳大会
11日(月) 集金引き落とし日、安全講習会	〃 プール開放(～29日(金)まで)
12日(火) おはようおはなしの会(下学年)	(8/1(月)～5日(金)まで)
〃 学校保健委員会	28日(木) 市水泳大会予備日

水泳学習スタート

6年生が中心となってきれいにしたプールで、水泳学習がスタートしました。

1年生は6年生と、2年生は4年生といっしょにプール開きをしました。お兄さんお姉さんがクロール・平泳ぎなどの泳法のお手本を披露したあと、水の中を走ったり、もぐったりしました。

どの学年も泳力アップを目指して頑張っています。

水泳の学習では、泳力の向上だけでなく、重大な事故に直結する場合もある水の怖さを知り、自他の命を守るための知識・技能を習得することも重要なので、ルールやマナーをしっかりと守ることは、特に大切にしています。



本校の研究について

前は「研究部の組織」についてご紹介しました。今回は、「各教科・領域の研究テーマ」ではなく、予定を変更して、「本校の研究主題と副題」についてご紹介します。

本校の研究主題は、「これからの教科・領域のあり方を問う」です。

附属小学校が公立小学校と大きく違う点に、共同研究者とともに研究することができるということがあげられます。多くの学校では、学級担任が全教科・領域を担当し、毎日の学習及び生活指導をしています。本校は各教科・領域の担当がはっきりと位置づけられ、それぞれの教科や領域について共同研究者とともに研究することができる環境にあります。こうした恵まれた環境を前面に出しながら、自分たちが日々実践してきた授業を振り返る意味も含めて「これからの教科・領域のあり方を問う」と設定し、研究に取り組んで3年目になりました。

また、本校の教育研究は5年間、「思考力」をキーワードに主題や副題を設定することで、全ての教科・領域において授業づくりや単元（題材）設定に生かすように努めてきました。今年度は3年次です。副題に～思考を再考して～と設定し、各教科・領域において新たな提案を、校内授業研究会や研究発表大会で本校教職員や外部の教職員に向けて行っています。

それぞれの教科・領域で、今まさに日々の授業実践で試行錯誤を重ねているところです。

【誌面の状況で、この下は来月号以降にします】

＊音楽科開発教材

（音楽科の研究〈表現活動を取り入れた鑑賞の授業づくり〉）

“タクトくん”



“ドレミちゃん”



もっとしりたいね

三谷 早苗

小学校に入学してからもうすぐ3か月。1年生は、「ともだちとなかよし・がっこうとなかよし」をテーマに、学校生活を送っています。

4月に入学した70名の児童は、住んでいる地域や出身幼稚園・保育園もさまざま。同じ園の出身者がいなかったり、同じ園出身でもクラスが別々になったりと、不安もいっぱいでした。入学してしばらくは、同じクラスの友達の名前を覚えるのも大変そうでしたが、今では、となりのクラスの友達の名前も覚え、他学年といっしょに遊ぶ姿も見られるようになりました。先日は、「あくしゅだいさくせん」として、いろいろな先生方に、自分の名前や好きなものを自己紹介して、握手をしてもらいました。自分から積極的に声をかける頼もしい姿も見られました。1年生の友達だけでなく、学校内のさまざまな施設を知ったり、どんな人が働いているのかに興味をもったりできるようにしていきたいと思います。

今後は、学校内だけでなく、鳥取大学との連携も図り、教育実習に来られた実習生の研究室を訪問してどんなことを勉強しているのかを知ったり、どんな施設があるのかを見学したりする予定にしています。